

### 思いやりを大切に

ソノムダルジャー アマルサイハン  
SONOMDARJAA AMARSAIKHAN

日本に来て驚いた事が沢山ありました。ある日電車に乗って名古屋へ買物に行った時の事です。電車が混んでいたの、私は立ったまま周りを見ていました。この時、優先席に美しい、若い女性が座っていました。その女性は、すごくおしゃれで化粧や爪もきれいでした。また、優先席の床にべったり座って、周りの事を気にせず、大声で話している女子高生の三人組にも出会いました。二十代位の一人の女性がバッグから手鏡を取り出して、化粧を始めました。日本では、電車の中でも身支度をしないとイケない程、慌しい環境のようですが、モンゴルでは公共の場所で自分の身支度をするのは、みっともない事だと考えられています。しばらくして電車が停まると、腰の曲がったおばあさんが入って来ました。電車が動き出しましたが、誰もおばあさんに席を譲ろうとしなかったのを見て、私はがっかりしました。美しい女性がおばあさんに席を譲らなかったのを見た目は美しいが思いやりのない人だと思いました。

モンゴルにいた時「日本で電車の中で若者達は老人に席を譲りません。なぜかと言うと老人は自分が弱いと思われたくないから」と言う話を聞いた事があります。実際、日本では老人に席を譲ろうとしない若者達が多くなっていると思います。

日本の若者達はモンゴルの若者達より会社の仕事をちゃんとやりますが、家事をあまりせず、結婚をし自立すれば親を忘れてしまう子達が多

いように感じました。なぜ、こう感じたかと言うとある日曜日、店へ行く途中、重い荷物を自転車にのせてペダルをこいでいたおばあさんを見たからです。私は「おばあさんの子供はどこにいるのだろう」と思いました。こうしたおばあさん達を何回も目にする事があり、子供達はおばあさんの面倒を見てないのではと思いました。モンゴルでは子供はおばあさんと一緒に暮らして、面倒を見るのが当り前の事です。

日本の老人はモンゴルの老人より元気で家事とか身の周りの事を全部自分でする事が出来ます。優しく、何か聞いたらすぐ助けてくれます。例えば、道をたずねると自分の用事を後まわしにして教えてくれます。日本の腰が曲がった老人を見て、今までどれだけ苦勞して頑張ってきたか分かります。この老人がここまで一生懸命働いて来たからこそ日本は世界でとても発展した国の一つになったと思います。しかし、今の若者を見ると経済の発展のみに力を注いできた為、老人を敬ったり、周囲の人に気を使う事を忘れてしまったように感じます。だから若者にもっと努力して欲しいのは経済の発展のみではなく老人を大切にする心、マナー、気配りを身に付けて欲しいと思います。私は後、一年日本で働きますが、この一年の間に日本の若者と接する機会があればこの気持ちを伝えていきたいです。家族を大切にしたい気持ちがあれば他人への思いやりは自然に生まれる事だと思います。